**日本人間関係学会関西地区会会員各位**

令和元年5月1日

日本人間関係学会関西地区会

会長　　早　坂　三　郎

第61回関西地区会研究会報告及び第62回関西地区会研究会開催のご案内

拝啓

　薫風の過ごし易い候となりました、新元号のもとでの最初の研究会となります。今後も何卒宜しくお願い致します。

　さて、早速ですが本日は第61回関西地区会研究会での①永野典詞会員の「乳児保育園における保護者との良好な人間関係構築について」、②濱島淑恵会員の「ヤングケアラー(ケアを担う子どもたち)の実態と抱える問題について」、③中川祐志会員の「マンガキャラクターに内在するアスペルガー的天才性についての考察―『のだめカンタービレ』のヒロイン・野田恵の言動から―」の発表概要報告及び当日の関西地区会での会務運営報告、そして第62回関西地区会研究会での①山本克司会員の「JR東海列車事故から考察する認知症高齢者の監護者の法的責任」、②馬場住子会員「フレーベル『母の歌と愛撫の歌』について—乳幼児を取り巻く人的環境(人間関係)に着目して－」、③岡村靖人会員「物の形状と認知的判断に関するメタファ一致効果」の各研究発表概要を併せてご案内致します。

　今回は、久しぶりに寺脇誠一郎会員のお世話にて、城見ヶ丘保育園(姫路)での研究会です。何かとお忙しい時期、また遠方での開催となりますが、是非共、ご参加賜りますようご案内申し上げます。　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　敬具

**≪第61回関西地区会研究会報告≫**

　　　　　　　　　　　　　　　共　催：研修委員会・エイジング部会

日　時：2019年3月9日（土）14：20～18：00

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　会　場：大阪体育大学同窓会館（アネックス）

①発表者：永野典詞会員（九州ルーテル学院大学）

　テーマ：「乳児保育園における保護者との良好な人間関係構築について」

　乳児保育園における保護者と保育園・保育者との人間関係の構築が子どもの保育、子どもの育ちに大きな影響を与える。しかし、保育者が保護者との良好な人間関係を構築することは容易ではない。そこで本研究では、発表者が園長を務める大学付属A乳児保育園での保護者と保育園・保育者との関わりについて、保育者へのインタビュー調査から、良好な人間関係を構築するための留意点と困難な点について考察し、発表された。保護者の子育て及び生き方への肯定的評価と受容、そしてコミュニケーションスキルの重要性、更にはワークライフバランスへの配慮などを提唱された。

②発表表者：濱島淑恵会員（大阪歯科大学医療保健学部）・宮川雅充会員（関西学院大学

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　総合政策学部）

　テーマ：「ヤングケアラー(ケアを担う子どもたち)の実態と抱える問題について」

　一般にヤングケアラーとは家族のケア（家事、介護、感情的サポート等）を担っている18歳未満の子どもたちのことを指す。その実態を探るため2016年、大阪府内の公立高校10校の生徒を対象に質問紙調査を実施した結果、ケアを担っていると答えた高校生は全体の5.2%であった。本報告では、高校生が担っているケアの状況（ケアの対象の多くは祖父母で、次いで父母、兄弟姉妹であり、その内容は家事、介助、付き添い、力仕事、感情面のサポート等であり、ケアについて家族以外に話しているのは約半数で孤立傾向があった。性差や学年による特徴はないが、偏差値の低い高校への在籍傾向がみられた。）について報告し、先行調査を踏まえながら困難な状況と今後の支援のあり方について考察を示された。

③発表者：中川祐志会員（六甲カウンセリング研究所）

　テーマ： 「マンガキャラクターに内在するアスペルガー的天才性についての考察―

　　　　　　　　　　　　　　『のだめカンタービレ』のヒロイン・野田恵の言動から―」

　アスペルガー症候群(AS)の特性であるポジティブさを広く世間に広めることを目的に、マンガ「のだめカンタービレ」から、類まれなる音楽の才能を持つが私生活に難のあるヒロイン・野田恵を事例の対象として取り上げ、その言動を抽出し、考察を行った。

　結果として対象キャラクターの奇異とされる言動には心の理論の問題を根幹とするAS的な特性が考察された。負のスパイラルに陥る者もいるが、逆に他者から愛される個性としても成り立ってもいるとの結論も示された。そこには何よりもASについての理解が不可欠であると指摘されていた。

地区会での報告・審議事項：

１.平成30年12月15・16日、仙台の東北医科薬科大学での今年度全国大会開催について報告があり、この全国大会を以て理事長任期満了となった、そして本日の発表者でもある永野典詞会員のご功績を称えた。

　尚、来年度の全国大会は、日本医療科学大学（埼玉県）で11月30日・12月1日の開催予定が報告された。

２.年会費徴収への御礼と、次回6月に収支決算を報告する旨の案内があった。

３.本地区会第60回大会の概要と簡単な収支報告があった。また第62回関西地区会研究会を6月1日に、姫路の城見が丘保育園にて開催する旨の案内を以て終了した。　以上

**出席者：**伊賀吉郎、大森亮哉、亀元政志、佐々木かなこ、佐藤貴志、谷川俊治、寺野和子、寺野雅之、寺脇誠一郎、中川祐志、永野典詞、早坂三郎、濱島淑惠、宝楽良子、細丸栄美、吉田景一、以上16名。

**≪第62回関西地区会研究会のご案内≫**

共催：研修委員会**、**エイジング部会

①発表者：山本　克司会員（修文大学健康栄養学部）

　テーマ：「JR東海列車事故から考察する認知症高齢者の監護者の法的責任」

　現代社会は、超高齢社会に突入し、高齢者の認知症が社会問題になっている。一方で、社会は、核家族化により老老介護の世帯が増加している。このような家庭においては、養護者要介護者が不法行為の加害者となった場合の損害賠償責任が課題となってくる。JR東海列車事故判決は、超高齢社会の重大な課題が顕在化したものである。

　本発表では、この事件の判決を時系列で考察しながら、認知症高齢者の監護のあり方を提言したいと考える。

②発表表者：馬場　住子会員（甲子園短期大学）

　テーマ：「フレーベル『母の歌と愛撫の歌』について

—乳幼児を取り巻く人的環境(人間関係)に着目して－」

幼稚園の創始者として知られるドイツの教育者フレーベルは、日本の幼稚園、保育所における教育・保育にも多大な影響を与えた人物である。今日の日本の幼稚園の園庭に花壇や菜園、果樹園があったり、「お遊戯」が行われたりするのもフレーベルの構想がもたらしたものである。

本発表では、フレーベルが乳幼児教育のために著した『母の歌と愛撫の歌』を取り上げ、そこに描かれた乳幼児を取り巻く人的環境(人間関係)に着目し考察したい。

③発表者：岡村靖人会員（追手門学院大学大学院心理学研究科・日本学術振興会）

　テーマ：「物の形状と認知的判断に関するメタファ一致効果」

　我々は、日常的で具体的な経験をもとに抽象的な対象を理解している。その結果生じた具体概念と抽象概念の対応関係は概念メタファと呼ばれており、メタファと一致した形で具体概念の処理が抽象概念の処理に影響を及ぼすことを「メタファ一致効果」という。本発表では、報告者がこれまで取り組んできた物の形状と認知的判断の間に生じるメタファ一致効果に関する研究を紹介し、今後の研究の方向性を議論したい。

**記**

**日　時：令和元年6月1日（土）午後2時30分 ～午後6時00分まで**

**参加費：無　料**但し、令和元年度年会費、千円をお願い致します。

**会　場：会　場：**社会福祉法人城見ヶ丘会**城見ヶ丘保育園**

〒670-0885　姫路市八代宮前町19-10　　　TEL.079-294-2131、FAX. 079-294-2132

　　アクセス：JR姫路駅から徒歩約1時間、バスは姫路西高校下車徒歩10分程ですが、姫路駅からタクシーが便利かと思います。

　尚、自家用車でお越しの場合は、駐車場安全利用を含め必ず出席お申し込み時に**ご予約**下さい。改めて、利用の可否及び諸注意を連絡します。当日直接乗り入れ及び予約許可以外の車両については、台数に制限がありますので駐車場利用をご遠慮ください。

**懇親会会場：「酒処　旬（シュン）」**兵庫県姫路市魚町17　大生プライドビル２Ｆ

　　アクセス：各線姫路駅から徒歩10分、TEL.079-222-5007

**懇親会会費：約５,000円**

**《当日のスケジュール》**

 **14:00　開場**

**14:30　開会・挨拶**

**14:35　研究発表①山本克司会員**

**15:20　質疑応答**

**15:35　研究発表②馬場住江会員**

**16:20　質疑応答**

**16:35　休憩**

**16:50　研究発表③岡村靖人会員**

**17:35　質疑応答**

**17:50　地区会打ち合わせ及び次回案内**

**18:00頃　終了**

***※懇親会参加の方は片付けの後、懇親会へ一緒に移動***

***懇親会は、18:30分ごろ開始予定です。***

**※**尚、会場及び**懇親会**の準備のため出欠を**5月29日（水）迄**に、hayasaka326u@yahoo.co.jp宛メールにてご連絡下さい。勿論、当日の研究会参加も歓迎です、**090－3268－8016**（早坂）迄、直接ご連絡下さい。　　以上

**第62回関西地区会出欠連絡票**

**日本人間関係学会第62回関西地区会（6月1日開催）の**

**参加**

**研究会に**（いずれかを○印で囲んで下さい）

**欠席**

**参加**

**懇親会に**（いずれかを○印で囲んで下さい）

**欠席**

**お　名　前**

**連絡事項・ご意見・ご希望など**

*（メールアドレスの変更、今後の運営についてのご希望や研究内容へのご意見など）*

FAXはありませんのでhayasaka326u@yahoo.co.jp宛、メールにて上記の項目・内容を、書式はお任せですので、お知らせ下さい。または携帯電話で直接、ご連絡下さい。

***5／29（水）迄にご返信下さい。***